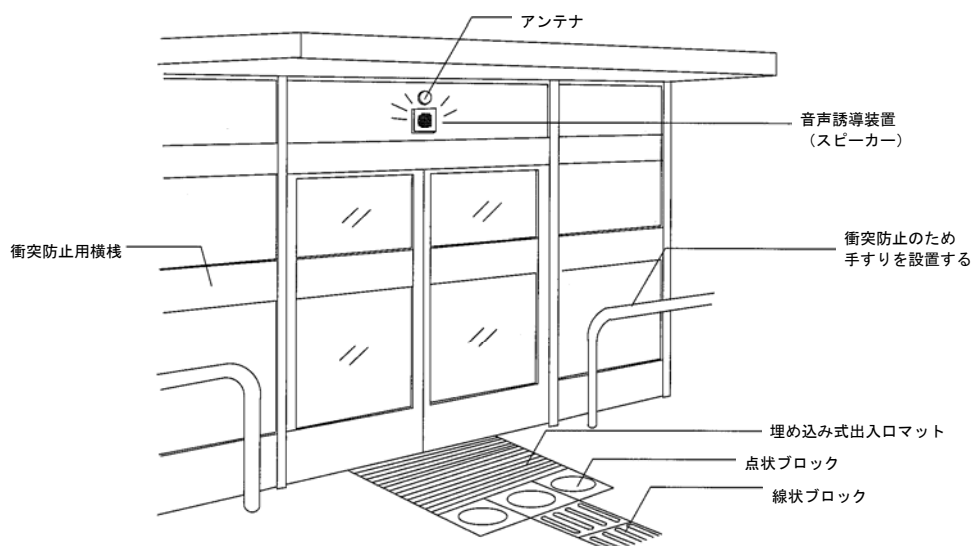


2. 3 建築物の出入口

◆設計の考え方◆

- ・建築物の主要な出入口においては、高齢者・障害者等が、安全かつ円滑に通過できること、建築物や施設に関する情報が適切に表示されていることが重要である。
- ・高齢者・障害者等が、施設の利用に際して、情報や援助を必要とした場合に対応できるように従業員の配置等の準備をしておくことが求められる。設計にあたっては、建築物の用途や管理の仕方、利用状況等を想定することが重要である。
- ・車いす使用者に配慮して、建築物の入口においては、段差を設けないことが原則であり、やむを得ず設ける場合には、傾斜路や昇降機を設置する。このため、計画段階で十分に検討を行う必要がある。

●建築物出入口の設計標準



●改善例

